

えひめ水産イノベーション地域だより

発行：公益財団法人えひめ産業振興財団
えひめ水産イノベーション創出地域
TEL 089-960-1153 FAX 089-960-1105
E-mail : sakamoto@ehime-iinet.or.jp

第39号 平成28年3月2日発行

今年の3月、気になることが

この3月は気になることがある。取り分けて相撲ファンではないが、3月13日から始まる大相撲春場所(大阪)での琴奨菊の「綱取り」である。是非とも2場所連続優勝を果たして「横綱」に昇進してほしいものである。

初場所で日本出身力士として10年ぶりの優勝を飾った琴奨菊をなぜ?「日本人力士」でなく「日本出身力士」と言うのか、気になっていた。平成24年5月場所で旭天鵬が優勝しており、モンゴル出身ではあるが、当時、すでに日本国籍を取得してことから「日本人力士」ではなく「日本出身力士」と言っているのだそうです。

琴奨菊が昇進すれば、「日本出身力士」の横綱は「若貴」以来となる。兄ちゃんである若乃花が横綱となった平成10年7月以来、18年ぶりの誕生となり、弟の貴乃花が引退した平成15年1月以来、13年ぶりの横綱の復活となる。(若乃花の次に横綱になった武蔵丸も昇進時は日本国籍を取得済)

ところで、『スマ』は胸元の黒星が災いし、お相撲さんには嫌われる魚かもしれないが、それでも、皆さん、今後とも「琴奨菊」と「えひめ水産イノベーション戦略支援プログラム」の応援をよろしくお願いします。



「第13回シーフードショー大阪」

平成28年2月18・19日と大阪市のアジア太平洋トレードセンターATCホールで『シーフードショー大阪』開催されました。今年は、全国から231社が出展。本県関係としては、参加2年目となる「宇和海水産構想推進協議会」の9社と単独出展の2社の計11社、「西予市」が出展。各社自慢の養殖魚や水産加工品をアピールし、販促活動を行いました。各社の出展ブースを訪問し、販売戦略や来場者の手応え等についてお話を伺いました。お忙しいところ御協力ありがとうございました。

本県出展者は次のとおり。

《宇和海水産構想推進協議会》

朝日共販(株)、えひめシーフードサービス(株)、(株)オーシャンドリーム、(株)ダイニチ、(株)谷本蒲鉾

店、(株)TORAYA、(株)南予ビージョイ、八水蒲鉾(株)、秀長水産(株)

《単独出展》

森松水産冷凍(株)[今治市]、(株)ホクト[新居浜市]



宇和海水産構想推進協議会の出展ブース



人材育成講座について

宇和海の水産の6次産業化を担う人材の育成を目指した《水産イノベーションスキル修得講座》の第10回の講座が2月6日(土)に宇和島市(愛媛大学宇和島エクステンション)において開催されました。

今回の講師は、愛媛大学南予水産研究センター竹ノ内徳人准教授と愛媛大学農学部菅原卓也教授で、竹ノ内准教授からは「水産物の流通」と題し、水産物の消費の動向、水産物の流通の現状や生産・販売の関係性について、菅原教授からは「水産物のブランド戦略」と題して、温州ミカンの果皮を活用した機能性飼料の開発や免疫促進効果をうたった養殖魚のブランド化について、2人の講師から有意義な講義がありました。



第10回の講座の様子

えひめ水産イノベーション地域だよりの終了

平成25年1月から毎月1回発行してきた「えひめ水産イノベーション地域だより」は、「えひめ水産イノベーション戦略支援プログラム」の取り組みを広く外部に発信するために始めたもので、通算39号となりました。

4月からは事業開始5年目となり、最終年度となることから、新たな取組みとして、5つの研究課題について延べ7名の招へい研究者による、これまでの研究成果に特化した情報を「えひめ水産イノベーション事業～研究成果通信～」として発行し、情報発信することとしました。

このため、「えひめ水産イノベーション地域だより」は、今月の第39号をもって終了することにしました。《サンキュー!!》

これまでのご支援に感謝するとともに、引き続き、ご協力よろしくお願いします。